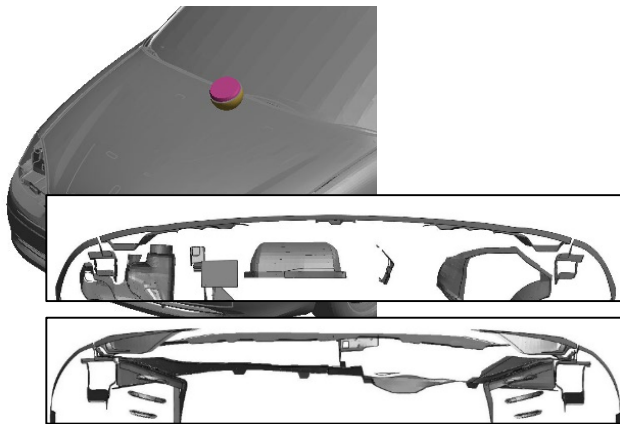


適用事例：内部構造による歩行者頭部傷害予測

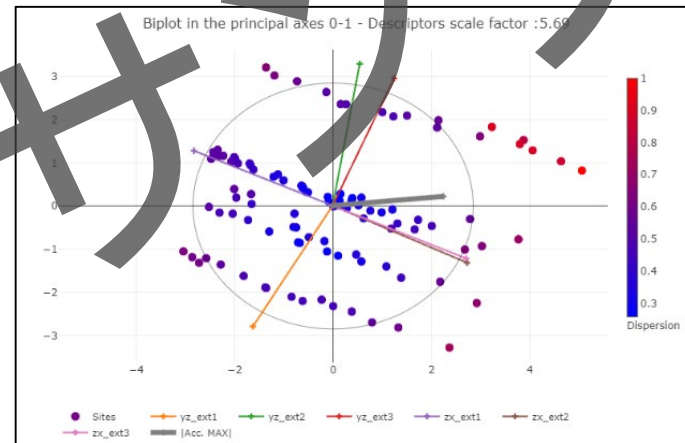
0

打点位置の断面画像で学習を行い、任意位置でのインパクト-G波形を予測

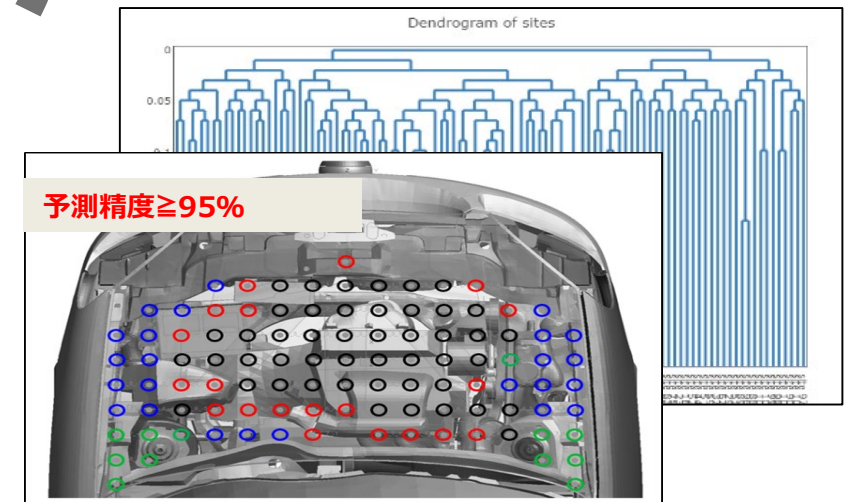
- ✓ 入力:打点位置の断面画像（濃淡でヤング率を表現）
- ✓ 出力:インパクト-G波形（HIC予測）



打点位置の断面画像から内部構造を学習



色の濃淡でヤング率を表現し、精度向上



G波形から4クラスに分類して予測